

空手道

■公認空手道指導員

養成目的 これから、地域の空手道指導者になろうとする者を対象に、競技の専門知識を活かした実技指導にあたる指導者を養成する。

役割 地域の空手道教室等において、個々の年齢・性別などに合わせた指導にあたる。

受講条件 受講年度の4月1日現在で満20歳以上、空手道歴4年以上及び全日本空手道連盟公認2段以上の者で、都道府

県空手道連盟が認める者（免除条件については別途定める）。

カリキュラム 共通科目 35h（共通Ⅰ） 専門科目 40h

受講料 共通科目 19,800円 専門科目 15,120円

登録料(4年間) 18,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

更新のための義務研修 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は全日本空手道連盟が定める研修会を受けなければならない。

担当委員会 全日本空手道連盟 中央技術委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合講習	その他	計
1	① 空手道の歴史と特性	1h	0h	1h
	② 空手道における安全指導法	1h	0h	1h
	計	2h	0h	2h
2	① 空手道選手のための基礎体力トレーニング	2h	0h	2h
	② 空手道組手の基本の指導法 ◆	2h	2h	4h
	③ 基本形の実技（基本形一）	2h	0h	2h
	④ 基本形の実技（基本形二）	2h	0h	2h
	⑤ 基本形の実技（基本形三）	2h	0h	2h
	⑥ 基本形の実技（基本形四）	2h	0h	2h
	⑦ 対象に応じた指導内容と指導技術	2h	2h	4h
	⑧ 空手道の基礎・応用技術	2h	2h	4h
	⑨ 空手道競技の導入法	2h	1h	3h
	⑩ 空手道の組手・形競技の審判実技 ▲◆	3h	3h	6h
	⑪ 空手道の安全指導と救急処置法	1h	0h	1h
計	22h	10h	32h	
3	① 初心者指導法	2h	0h	2h
	② 初心者講習会の立案	2h	0h	2h
	③ 初心者講習会の実施方法	2h	0h	2h
	計	6h	0h	6h
		30h	10h	40h

* ▲印は、地区審判員の資格を有する者の免除科目・時間

* ◆印は、全空連主催スポーツ指導者研修会を受講した者の免除科目・時間